

24 オーチャードグラスの奨励品種「アキミドリⅡ」「ナツミドリ」の特性

福島県畜産試験場 草地飼料部
平成12年度畜産試験場成績概要
分類コード08-01-01000000

部門名 飼料作物－草地－品種

担当者 江畑明彦・関 里織・武藤健司・土屋友充・横山正勝 * 1 (* 1 福島県畜産会)

I 新技術の解説

1 要旨

福島県畜産試験場において、収量性、生育特性等について標準品種「アオナミ」と比較しながら2ヶ年にわたり

試験及び調査を行い、収量性、耐暑性、耐病性についてより優れた「奨励品種」として、新たに「アキミドリⅡ」と

「ナツミドリ」を選定した。

(1) 来歴

「アキミドリⅡ」: 草地試験場において、アキミドリ等から選抜された5母系統により、ウドンコ病抵抗性の多収品

種として育成された。

「ナツミドリ」: 雪印種苗株式会社千葉研究農場において、千葉県南部の生態型を育種母材として、耐暑性及

び耐病性品種として育成された。

(2) 特性

「アキミドリⅡ」

ア 出穂期は「アオナミ」より3日程度早い。(5月8日頃)

イ ウドンコ病抵抗性が非常に優れ、耐暑性も「アオナミ」より優れている。

ウ 「アオナミ」より多収で、特に春秋の収量多く、低温短日伸長性に優れている。

「ナツミドリ」

ア 出穂期は「アオナミ」より2日程度遅い。(5月13日頃)

イ ウドンコ病抵抗性はやや弱い、「アオナミ」よりも抵抗性がある。

ウ 「アオナミ」より多収で、耐暑性により夏期の再生草収量は安定している。

(3) 利用

2品種ともに、採草、放牧いずれにも適する。

2 期待される効果

2品種ともに「アオナミ」よりも収量性、耐暑性、ウドンコ病抵抗性が優れており、「アオナミ」に代わる奨励品種

として安定生産が期待できる。

3 適用範囲

県下全域(特に平坦部で能力を発揮する)

4 普及上の留意点

品種の特性を活かすため、適正な播種及び施肥管理を行い、適期刈取を励行する。

Ⅱ 具体的データ等

表1 生育特性（上段：平成11年、下段：平成12年）

	定 越 出		刈				1				越	
	着 時 草 勢	冬 性	穂 始	取 月 日				番 草				夏
				1	2	3	4	草	茎	倒	病*	
				1	2	3	4			伏	害	
				番	番	番	番			程	程	
				草	草	草	草	丈	数	度	度	
	1)	1)	月日	月日	月日	月日	月日	cm	2)	3)	3)	1)
アオナミ（標）	5	9	5/ 4	5/ 7	6/15	7/26	10/5	100	1,129	7	7	2
		3	5/10	5/19	6/29	8/15	10/5	112	481	1	6	1
アキミドリⅡ	4	9	4/30	5/ 7	6/15	7/26	10/5	104	909	7	3	5
		5	5/ 8	5/19	6/29	8/15	10/5	122	666	1	2	4
ナツミドリ	4	9	5/ 8	5/10	6/15	7/26	10/5	105	1,144	6	4	3
		5	5/11	5/19	6/29	8/15	10/5	105	595	1	2	3

注) 刈獲不良をい、穂束をいとしは計る

*病害:カドマダ

①いりあふりの量(本/㎡)

②穂束は穂をい、茎をいとしは計る

表2 番草別乾物収量及び雑草率（上段：平成11年、下段：平成12年）

		1 番草	2 番草	3 番草	4 番草
アオナミ（標）	kg/a	51.0	28.5	21.3	1.9(95.8)
	kg/a	47.1	13.9	4.8(85.9)	2.3(91.2)
アキミドリⅡ	kg/a	62.5	30.7	21.3	20.7(47.9)
	kg/a	55.6	18.1	15.2(50.1)	10.8(59.6)
ナツミドリ	kg/a	58.0	27.2	23.5	10.9(70.0)
	kg/a	45.7	15.6	18.5(60.2)	6.5(70.7)

注) 乾物収量は雑草乾物収量を除いた値

()内は雑草混入率(%)

表3 年間収量

		平成11年	平成12年	2 カ年平均
アオナミ（標）	生草収量 kg/a	754.9	385.5	570.2
	乾物収量 kg/a	102.7(100)	68.1(100)	85.4(100)
アキミドリⅡ	生草収量 kg/a	903.5	525.2	714.4
	乾物収量 kg/a	135.2(132)	99.8(147)	117.5(138)
ナツミドリ	生草収量 kg/a	772.9	481.7	617.3

乾物収量 kg/a	119.6(116)	86.2(127)	102.9(120)
-----------	------------	-----------	------------

注) (1) 飼料用草量アオキミの収量を100とした割合の比率 (飼料当量)

Ⅲ その他

1 執筆者 : 江畑明彦・志賀 茂

2 主な参考文献・資料:

日本飼料作物種子協会.1999.牧草・飼料作物の品種解説:35-36